

このコラムは、日本語の仕組みや使い方などを考えるコーナーです。  
どうぞ、コーヒータイムのときにでも、お読み下さい。

ことばのコラム ひとくちメモ (255)

## 鼻濁音

夕食時です。タモツ君が言いました。

「お父さん、前におばあちゃんに教わったけど、今日、教頭先生に、カキクケコ、サシスセソが清音、ガギグゲゴ、ザジズゼゾが濁音っていうんだって、教わったよ。」

「教頭先生に？」

「うん。担任の先生が出張だったんだ。」

「それで教頭先生に教わったのか。清音と濁音はわかったけど、鼻濁音っていうのは、教わらなかったのかな。」

「ビダクオン？」

「そう。鼻にかかる濁音。ガギグゲゴ[ŋa ŋi ŋu ŋe ŋo]っていうの。」と、お母さん。

「へー、ナニヌネノみたいなんだね。」

ガ行には  
濁音で発音する音（おと）と、  
鼻濁音で発音する音（おと）  
があるんだね



濁音 = 鼻をつまんでも出る音で発音する言葉  
鼻濁音 = 鼻から息がぬけ出る音で発音する言葉

【編集部注】『広辞苑 第六版』には、鼻濁音について、〈〔言〕呼気を鼻に抜いて発音するガ行音。東京その他では語頭以外のガ行音や助詞の「が」「がな」などは鼻濁音で発音するが、この音韻の存在しない地方も多い。ガ行鼻音。〉とあります。